

環境のひろば

218号

発行者 / 岡山県環境衛生協会
会長 笠原金剛

題字 / 岡山県知事 伊原木 隆太

ふるさとを
きれいに
しましょう

この広報誌は“ふるさとをきれいに
する運動”を推進するために
配布しております。



支部だより

高梁
支部

海ごみを減らそう ～高梁川流域クリーン作戦～

高梁市環境衛生協議会

高梁市環境衛生協議会では、高梁市が定めている毎年10月の「高梁市民環境月間」に高梁市と高梁市教育委員会の3団体主催で高梁川の清掃活動を実施しています。近年、世界的に問題視されている「海ごみ」は沿岸地域だけの問題ではなく、内陸に位置している高梁市においても重要な問題として捉えています。当協議会では私たちが恩恵を受けている高梁川の美しい自然を後世に残すとともに、市や民間団体、個人等が一体となり市民の環境保全への意識向上を目的として実施しています。本年度は10月31日に開催

し、子どもから大人まで194名で約460kgのごみを回収しました。広範囲にわたって実施したクリーン作戦により回収したごみを前にし、回収した達成感を味わうと共に、不法投棄防止に向け活発に活動を行う必要があると改めて感じました。引き続き市と連携し、ごみの適切な処分を呼びかけていきたいと考えています。



支部だより

倉敷市
支部

マイバッグ運動

岡山県環境衛生協会倉敷市支部

倉敷市支部では毎年、地元スーパーでマイバッグの持参促進運動及び使用率調査を行っています。調査開始当初は15%前後だった使用率ですが、活動を続けていく中、30%前後で推移するようになってきました。そして、7月にレジ袋が有料化された令和2年度の調査では、市全体で76%という非常に高い結果が得られました。

近年、世界中で問題になっている海洋プラスチックごみ。このうちレジ袋の占める割合はわずか数%と言われており、直接的な効果を疑問視す

る声もありますが、身近なところから、この問題を考える機会として、またそのことを啓発する機会としての意義は大きいと思います。今後も地域住民や行政と連携しながらマイバッグの持参率向上やレジ袋の使用削減を図り、ごみの減量化を推進していきたいと思っています。

勝英
支部

不法投棄防止対策と監視活動

西粟倉村環境衛生委員会

西粟倉村では、「7月道路愛護デー」、「8月河川愛護デー」と銘打って村内全戸参加で道路・河川沿いのごみ拾いを行っています。また、環境衛生委員会は毎年、村役場職員組合と合同で観光客が増えるGWにあわせて国道沿いのごみ拾いを行っています。

一方、林道や森林内などに家電ごみ等が不法投棄されることもあり、このような人目につきにくい場所では、「監視カメラ」が不法投棄の未然防止に効果を発揮しています。さらに、西粟倉村は、村内で森林管理を行っている民間業者に「不法投棄監視パトロール」として不法投棄監視業務・投棄物調査等の業務委託をして投棄ごみ早期発見に努めています。

「ごみはごみを呼ぶ」と言われるように、道路の法面などにごみが目立ち始めるとあっという間にごみ溜まりになってしまうので、不法投棄をさせないためにも清潔で美しい村づくりを推進していきます。



投棄された冷蔵庫



監視カメラの点検

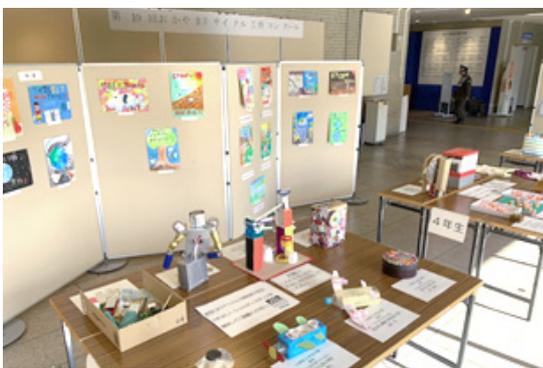
岡山市
支部

「第19回おかやまりサイクル 工作コンクール」について

岡山市環境衛生連合協議会

当協議会では小学生の夏休みの宿題を利用して、「おかやまりサイクル工作コンクール」を毎年開催しております。

これは、身の回りの不用品を利用した工作を通じて、子供たちのものを大切に作る心と新たにものを創り出す心を培い、環境を大切に作る意識を高めるために実施するもので、今年度で19回目を



迎えました。

本年度は、2、4、6年生を対象として作品を募集し、提出された1,323作品の内、優秀作品24作品を選出し、12月3日、4日に岡山市役所1F市民ホールにて展示を行いました。市役所を訪れた多くの市民の方々が児童の作品に見入り、優秀作品に選ばれた児童が、作品と一緒に記念写真を撮影する姿もありました。

また、今年度も「地球環境問題ポスターコンクール作品展」を同時に開催し、身近にある環境問題を考えるきっかけにすることができました。

真庭
支部

ごみが出ないっていいね！ リユース食器の活用で 使い捨て容器ごみを削減

真庭環境衛生協議会

真庭市では、コロナ禍で利用が増えたテイクアウトなどでの使い捨て容器ごみを減らそうと、リユース食器の貸出しを始めました。リユース食器は、市が所有している学校給食などで使われていた食器で、飲食店に無償で貸出しています。テイクアウトや屋外イベントでの使い捨て容器はすぐにごみになります。環境に良いと言われる紙製容器もありますが、使用済み紙製容器はリサイクルできず焼却処分されてしまいます。ごみはリサイクルよりもリデュース（発生抑制）が良いとされているところで、お客さんにも「ごみが出ないっ

ていいね。」と好評です。使い捨て容器代もかからず、割引などのサービスをするお店もあり、真庭市内ではマイ容器持参OKのお店も増えています。売り手にも買い手にもお得なりユース食器やマイ容器の活用が、これからの当たり前になることを願っています。



循環と共生

豊かな自然と快適な暮らしの調和に向けて

瀬戸内市環境衛生協議会

近年では、地球温暖化が原因とされる災害の多発化・激甚化が進んでいます。皆さんの記憶に新しいところでも、多くの災害が思い浮かぶのではないのでしょうか。もはや温暖化の影響は遠い未来の話ではなく、現在発生しているものである、と多くの人々が実感を伴って理解しているはずです。

そのような状況の中で、改めて意識が高まっている活動の一つに、マイバッグ運動があります。当協議会では、新型コロナウイルス感染症の感染対策の影響で、家庭での消費が増え、買い物の量も増加傾向にある今だからこそ、プラスチックごみ削減の効果が大きくなると判断し、毎年実施しているマイバッグ持参啓発運動を今年も実施しました。令和2年7月からのレジ袋有料化も大きな後押しとなり、例年より大きな反響をいただきました。

一人ひとりの意識の高まりが実を結び、豊かな自然と快適な暮らしの調和が実現するよう、身近な環境活動の後押しを続けたいと思います。



提言箱

ごみの減量化について

矢掛町環境衛生協議会

ごみ問題は私たちにとって密接な問題です。大量生産、大量消費の生活様式の定着により、私たちの暮らしは豊かになっていますが、それと同時に大量廃棄の問題も抱えています。こうした「一方通行の社会」から「循環型社会」への転換・形成を進めるには、廃棄物の発生や天然資源の消費を抑制し、環境への負荷をできる限り低減しなければなりません。

矢掛町環境衛生協議会では、ごみ減量化を始め、エコバッグの推進、地域の環境美化活動、不法投棄対策などの様々な活動に取り組んでいます。

こうした中、矢掛町の取り組みの一環として、生ごみ処理機器やコンポスト等の購入補助金制度や、ボカシ肥料の無料配布などを行っており、生ごみの減量化・堆肥化（資源化）を促進しています。ごみの減量化は、循環型社会形成を促進するとともに、ごみ焼却施設や最終処分場の延命にも繋がります。

皆様も自治体などが行っているごみ減量化への補助制度などを上手く活用し、循環型社会の形成を進めていきましょう。



環境豆知識

環境や安全に配慮したクリーンエネルギーの導入について

笠岡市環境衛生協議会 高木 早苗

岡山県は四季を楽しめる自然豊かな所です。また、県土の約7割を占める森林は、地球環境の保全や自然災害の防止等様々な機能を有しています。地球にやさしい行動で、環境を守っていかなくてはなりません。ところが、最近大規模な太陽光発電所がどんどん増えて異様な光景となっています。太陽光発電そのものはクリーンで良いものですが、全国では大規模な土砂崩れ等の災害を誘発し、家屋等に被害が及んだ例もあります。地球温暖化により、台風の強大化や海面水位の上昇も進んでいます。政府は2050年には、温室効果ガス排出量を実質ゼロにする目標を掲げています。世界で「脱炭素」の流れは加速していると報道されています。今後、太陽光発電所の建設もさらに多くなるでしょうが、自然環境の保全や防災等の安全への対策を講じることは重要です。破壊された豊かな自然は再生されません。

大気汚染物質

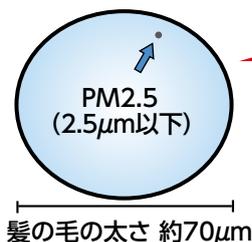
野焼きはPM2.5の原因の一つです

～適正処理で守ろう！ 岡山の空～



PM2.5って何？

大気中に漂う $2.5\mu\text{m}$ （髪の毛の約 $1/30$ の太さ）以下の小さな粒子のことで、肺の奥深くまで入りやすく、呼吸器系や循環器系への影響が心配されています。



岡山県は平成30年度
PM2.5の環境基準達成率が
全国ワースト1位でした。

お問い合わせ先

岡山県環境文化部
環境管理課（大気汚染に関すること）
TEL.086-226-7302
循環型社会推進課（廃棄物の適正処理に関すること）
TEL.086-226-7307

協会活動の紹介

専門委員会の活動報告

リサイクル推進委員会

■ マイバッグ普及啓発活動

- 期 間：令和2年10月～12月
- 場 所：県内30カ所（岡山市、倉敷市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、真庭市、浅口市、早島町、里庄町、鏡野町）

当協会では、今年度も各地域のスーパーやイベント会場などでマイバッグの配布と啓発を行いました。

この取組が、循環型社会の形成をはじめとした環境問題を考えるきっかけとなることを願っています。



リサイクル推進委員

委員長 小椋 邦子 副委員長 横田 徹

委 員 柴田 雅司、今中 慶一、勘藤 倫子、野田 健一、平川 二美子、澤山 祥子

プラスチック3Rの取組について

岡山県環境文化部循環型社会推進課 TEL.086-226-7306

プラスチックは便利な素材で、製品の軽量化や、医療分野での安全面・衛生面の向上など、生活に様々な恩恵をもたらしてくれており、生活には欠かせない存在となっています。

しかし、大量生産・大量消費されることで、海洋プラスチックごみ問題や地球温暖化など、環境への影響が心配されています。

そのため、私たちには、不要なプラスチックを使用しないなど、プラスチックと賢く付き合っていく必要があります。

買い物の際にはマイバッグを利用しレジ袋を買わないなど、日常生活の中でプラスチックごみの削減に向けて取り組んでみませんか。

海洋プラスチックごみによる影響の一例

わたしたちにはどんな「キケン」があるの？

<p>廃棄されたネットなどで海の生き物の命が不用意に奪われ生態系に影響</p>	<p>船の故障や事故につながる</p>	<p>漁業への被害</p>	<p>海の景観の悪化やごみによるけがなど</p>
<p>更にこんな懸念も!! プラスチックがお腹の中に!?</p> <p>紫外線や波で劣化し細かく砕けたプラスチックのカケラなどの「マイクロプラスチック(※)」をエサと間違えて食べてしまう魚がたくさんいるよ。そんな魚を最終的には人間が食べているかも…。</p>			

※マイクロプラスチックとは 5mm以下のプラスチックの細かいかけらのこと。化学物質を吸着しやすいため、有害物質を含んでいるものも少なくありません。更には回収が非常に困難です。

私たちにできること

<p>リデュース 使い捨て用品を断る</p> <p>もらう前に考えよう</p> <p>NO!</p> <p>レジ袋や使い捨てのフォーク、ストローなどは極力もらわない</p>	<p>リサイクル 分別を徹底する</p> <p>プラスチック資源のリサイクル分別を徹底しよう</p> <p>コンタクトレンズの間違った捨て方が問題に</p>
--	--

他にも何ができるか考えてみよう!

環境大臣表彰

環境大臣表彰（生活環境改善功労者及び生活環境改善模範地区）として、県内の個人及び団体が表彰されました。例年、「生活と環境全国大会」の中で表彰式典が開催されておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響によって大会が中止されたため、受賞者の方へ環境省から表彰状等が送付されています。

■ 生活環境改善功労者（個人）

ねずみ、衛生害虫等の防除及び清掃等生活環境改善行政に対する協力又は地域の環境美化等に顕著な功績があった者に対して授与するもの。

- 藤井 公雄（操明学区環境衛生協議会）
- 塩田 文子（倉敷市環境衛生協議会真備地区協議会）
- 石井 悦子（倉敷市環境衛生協議会船穂地区協議会）
- 藤原 勝稔（倉敷市環境衛生協議会倉敷地区協議会）

■ 生活環境改善模範地区（団体）

ねずみ、衛生害虫等の防除及び清掃等の地域の環境美化その他生活環境の改善を積極的に推進して顕著な成果を上げている地区に対して授与するもの。

- 西菅野町内会（岡山市）

家庭でできる災害廃棄物対策

岡山県環境文化部循環型社会推進課 TEL.086-226-7307

近年、全国各地で地震や風水害などが頻発し、そのたびに家屋や家財道具などが壊れたり、濡れたりして大量の災害廃棄物が発生しています。被災地の早期復旧・復興のためには、一日でも早く災害廃棄物を片付ける必要があります。

そこで、家庭でできる災害廃棄物対策を紹介します。

【平常時から】

- ・物置、倉庫などに眠っている不要なものをリユースやリサイクルすることで、災害廃棄物になるものを減らしましょう。
- ・家具や家電製品は、転倒防止器具で固定するなどして破損を防ぎましょう。

【災害時には】

- ・市町村がお知らせする方法に従って、災害廃棄物の排出や分別を行いましょう。



©岡山県「ももっち」

新規賛助会員の募集

当協会の活動は、賛助会員の皆様による支援金により成り立っています。

地域に根ざした活動を引き続き行っていくため、当協会では、ご支援いただける個人・団体を募集しています。地元で行われている清掃活動や不法投棄防止運動、マイバッグ推進運動等へのご支援をお願いします。1口1万2千円で、1口から入会できます。

賛助会員の環境衛生に関する取組・活動紹介 No.4

賛助会員：蜂谷工業株式会社（岡山市北区・昭和46年度入会）

事業内容：総合建設業

蜂谷工業（株）は、定期的で開催されている旭川一斉清掃活動や児島湖流域清掃大作戦に参加するなど、地域の環境保全活動に積極的に参加しています。

また、令和元年房総半島台風及び令和元年東日本台風による大雨に際しては、災害復旧の応援に出動し、国土交通省中国地方整備局長から感謝状を授与されています。



旭川一斉清掃活動の様子



国土交通省中国地方整備局長感謝状

※ 今後も賛助会員の紹介記事を掲載予定としています。紹介した取組・活動を参考にいただければ幸いです。

編集後記

令和2年10月、第203臨時国会で「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことが宣言されました。鍵となるのは、次世代型太陽電池、カーボンリサイクルをはじめとした革新的なイノベーションとのことです。

地球温暖化防止のため、一人ひとりができることに取り組まなければいけません。新しい技術やしくみを作り出すことは難しいですが、簡単にできることがあります。ちょっとしたところへの車での移動やすぐにモノを使い捨てる生活、「当たり前」だと思っている生活スタイルを変えることです。技術の進歩は素晴らしいことですが、その前に日本古来の「もったいない」意識を持った行動でかなりのCO₂排出を減らせるでしょう。

岡山県環境衛生協会真庭支部

広報委員

委員長 藤原 勝稔 副委員長 福井 孝子
委員 二宮 万太郎、熊代 勉、山本 光夫、高木 早苗



わたしたちは環境関連事業を通して
社会の持続的発展に貢献します

- ・廃棄物処理処分事業
- ・環境調査事業
- ・環境活動推進事業
- ・公共施設等管理運営事業



公益財団法人
岡山県環境保全事業団

〒701-0212 岡山市南区内尾 665-1
TEL 086-298-2122
FAX 086-298-2496

有害な生物防除のプロ集団

カ・ハエ・ゴキブリ
ノミ・ねずみ・ハチ等の防除

一般社団法人
岡山県ペストコントロール協会

〒701-0152 岡山市北区延友454
電話 086-293-5990

“生活排水の処理は浄化槽で”

一般社団法人
岡山県浄化槽団体協議会

会 長 八 田 富 夫
副 会 長 乘 藤 慎 吾
" 大 森 文 太 郎
常 務 理 事 梶 英 正

〒703-8282 岡 山 市 中 区 平 井 1 0 9 7
電 話 0 8 6 - 2 7 6 - 8 5 8 5
F A X 0 8 6 - 2 7 6 - 9 0 8 1

お問合せ先

岡山県環境衛生協会事務局(岡山県環境文化部循環型社会推進課内)

岡山県岡山市北区内山下2-4-6

TEL.086-226-7307 FAX.086-224-2271

「環境のひろば」は当協会のホームページにも掲載しています。

(<https://www.pref.okayama.jp/page/462962.html>)